

「公共施設等の提供」 (会議室の貸出し、使用料減免制度等)

本調査は、協働の兆しを把握するために行うものです。

① 施設での活動者・活動団体等の状況について

貸室（会議室等）の提供を行う中で、新しい取組にチャレンジしている団体がございましたら、把握している範囲で結構ですので記載をお願いします。
 なお、所管の登録団体でなくても構いません。
 併せて、所管課の登録団体一覧表（活動内容が分かるもの）の送付をお願いします。
 ※該当がない場合、調査票2の提出は不要ですが、登録団体一覧表は送付願います。

No.	活動者名/活動団体名	R3年度活動内容 (活動者/活動団体が取り組んでいる内容)	施設名	課名
1	芦屋市男女共同参画団体協議会	毎月定例会を実施（一部新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止）。令和3年5月実施予定だった「ウィザズあしやフェスタ2021」中止に伴い、一部事業（DV被害者支援のためのチャリティーバザー及び所属団体によるグループワークジョブ14企画）を令和3年10月に市と共催により実施。バザーの収益を全額DV被害者支援団体へ寄付した。	芦屋市男女共同参画センター「ウィザズあしや」	人権・男女共生課
2	こくさいひろば芦屋	外国人と日本人のコミュニケーションの場を創出。「共に学びあう」とモットーに学習支援以外にも様々な文化交流を実施。コミスク活動を母体としているが、公園で他の市民の方と一緒にスポーツを行うなど、多くの方に門戸を開いている。 代表：三宅真理子氏	潮芦屋交流センター (こくさいひろば芦屋の活動場所は浜風小学校)	広報国際交流課
3	狩谷申さん /県立芦屋高等学校	書を通して多世代の居場所を提供。高校生、大学生、一般の方が集い、好きな言葉や言語を、日本語、英語などで自由に書く。震災イベント等に参加をしていた。	あしや市民活動センター	市民参画・協働推進室
4	中嶋 雅美さん /芦屋の芽@ASHIYA	SDGsファシリテーターである中嶋さんから「芦屋市にもSDGsを広めたい」という気持ちを受け、令和2年度には芦屋市民活動センターの自主事業であるで支援をし、芦屋市の職員研修や、県立芦屋高等学校2年生への講座を実施し、県立芦屋高等学校は定例化してきている。また、「未来の芽@ASHIYA」を立ち上げSDGsの話合いの場を設立した。	あしや市民活動センター	市民参画・協働推進室
5	佐伯 比呂美さん /NPO法人 あつとオーティズム	オーティズムを含む発達障がいのある子どもたちの社会理解促進のため世界自閉啓発デーを中心に啓発運動や相談、勉強会を実施している。	あしや市民活動センター	市民参画・協働推進室

② 各施設で企画・実施されている取組 (活動者/活動団体の掘り起こし・支援・協働の取組につなげることを目的としたもの)

各施設において企画・実施された取組の中で、市民活動を行う人/団体の掘り起こし・支援・協働の取組につなげることを目的とした内容をご記入ください。
 ※該当がない場合、調査票2の提出は不要です。

No.	施設名	R3年度事業内容 (施設が実施した取組)	掘り起こし・支援 ・協働した相手方	課名
1	福祉センター	「エントランス・コンサート Part118」を開催。 主催：福祉センターエントランス事業実行委員会・芦屋市福祉センター 運営企画：I LOVE ASHIYA 協力：ほっと・ポット 手話歌グループあしや あしや宙の会	I LOVE ASHIYA ほっと・ポット 手話歌グループあしや あしや宙の会	福祉センター
2	あしや市民活動センター	「ソーシャルナイト～夜の社会貢献勉強会」 SDGsを芦屋市に広めつつある方、寄付の仕組みを確立している企業、食品ロスゼロやサステイナブルな取組を実施しているレストラン店主、障がい者の作業所を立ち上げたアーティストにスポットをあて、市民の方々に紹介する場を運営	中嶋 雅美 氏 (SDGs 公認ファシリテーター) 川端 輝彦 氏 (「バイクとぞら」店主) 大島 淑好 氏 (「ポッテガブルー」マネージャー) 江藤 恵美 氏 (一般社団法人ヤドリギアート 代表)	市民参画・協働推進室
3	あしや市民活動センター	「Just! do it」 活動するのに第一歩が踏み込めない、活動費の捻出方法が難しい個人・団体を支援し、独り立ちを応援するプログラム。 令和3年度は2団体を支援した。 ①書を通して心の拠り所を見つけ、多世代交流につなげる居場所づくり ②靴の歴史の浅い日本で、靴と足の知識・ケア方法を得て、自身と子供たちを足病から守る学びの場	書道家：刈谷申氏 (県書道部顧問) 足と靴：芦屋インソール正木	市民参画・協働推進室
4	あしや市民活動センター	「コミュニケーションビジネス (CB) セミナー」、 「あしや市民活動フェスタ」 活動資金を自ら生むためのセミナーを受講し、自身のアイデア・活動を市民の方々に共感してもらえるかを、あしや市民活動センターでプレゼンする。共感性が高くクラブ力を持った方には、次年度に「Just! do it」で支援する。令和3年度は瀬名さん (パレット) 発達に課題のある、学校生活になじめない、ジェンダーに悩む子どもたちが安心して自分らしくいられる居場所づくりを実施している。	発表者8組 講師：梅山晃佑 氏 (A'ワーク創造館 職業訓練事業部 部長)	市民参画・協働推進室
5	あしや市民活動センター	「夏休みわくわくスペシャル&おやこDAY」 子ども向けの活動をしている団体に参画していただき、自由研究や、親子で楽しむ時間を共有した。	Living with JOY、フルーレット芦屋、ポイエシス、遊遊、チエ&ヨシ、絵本の読み聞かせ、芦屋 Tio クラブ、増田さん、あしやエコクラブ、芦屋大学ボランティア部 Aqua、クラーク国際高等学校	市民参画・協働推進室
6	あしや市民活動センター	「リードあしやガーデン作り」 障がい者施設、芦屋川カレッジ、高校生、一般市民の方々とリードあしやの庭造りを楽しんだ。	みどり作業所 芦屋川カレッジ同期会 市内在住高校生 一般市民	市民参画・協働推進室